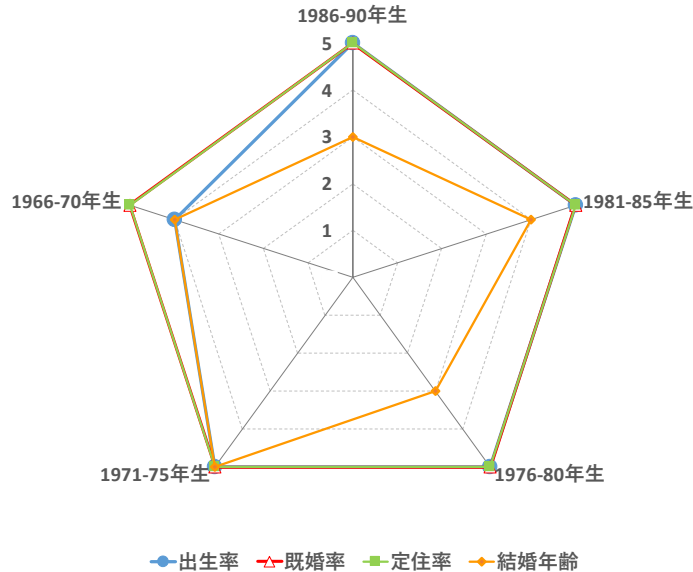


(21) 聖籠町

①出生に関する総合評価

図21-1 コホート別総合評価



注：39歳までの平均結婚年齢の算定は(4-b)式を参照。「国勢調査」より作成。

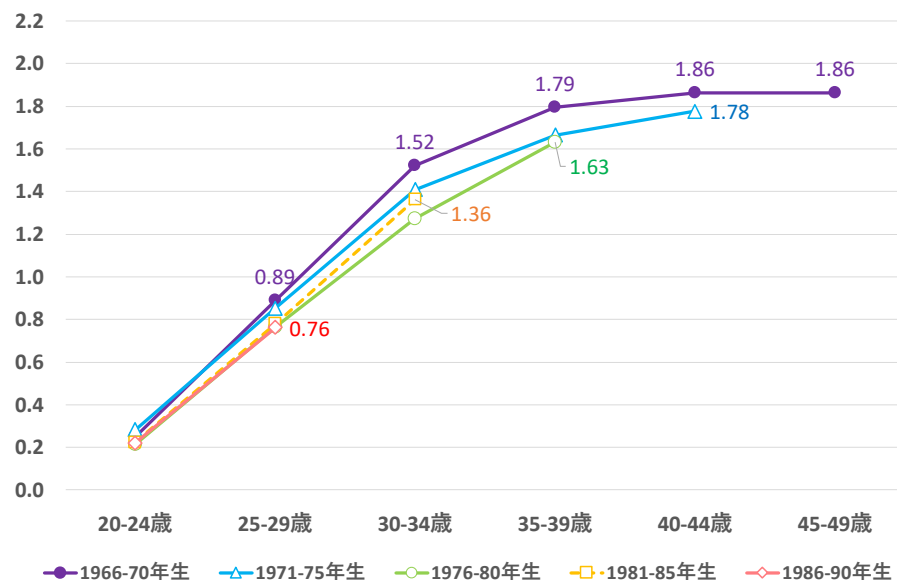
1. 合計出生率は、1966-70年生まれは上位であるが、1971-75年生まれから1986-90年生まれまでは最上位である。
2. 女性既婚率は、すべてのコホートで最上位である。
3. 女性定住率は、すべてのコホートで最上位である。
4. 女性結婚年齢は、1976-80年生まれと1986-90年生まれは中位、1966-70年生まれと1981-85年生まれは上位、1971-75年生まれは最上位である。

【総合評価】

1. 聖籠町は、結婚年齢が上位程度であるが、それ以外の既婚率、定住率、合計出生率はほとんど最上位に属している。
2. 晩婚化が進んで、20歳代の出生率がわずかに低下しているものの、県内では特に高い水準を維持している。しかし、30歳代では1966-70年生まれから1人が生まれておらず、低下傾向が続いている。
3. 今後の出生率の水準は20歳代での高い既婚率が今後も維持されていくかどうか、30歳代での出生数のキャッチアップがどの程度達成できるかに依存している。

②コホート合計出生率

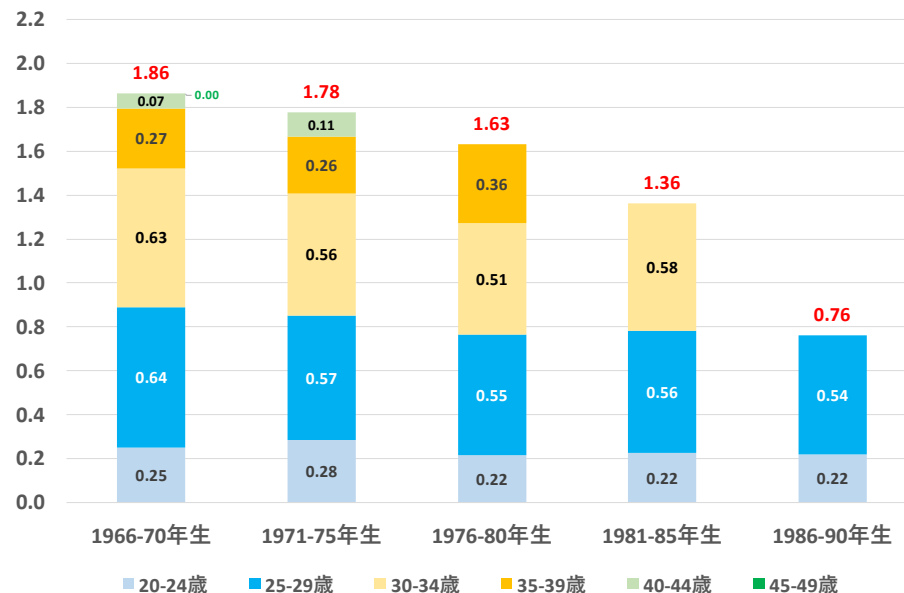
図 21-2 コホート合計出生率の推移



注：. 新潟県「福祉保健年報」より作成.

- ・ 図 21-2 は、聖籠町のコホート合計出生率の推移を示している。
- ・ 他の県内自治体と同様に、1966-70 年生まれと 1971-75 年生まで以降の間に合計出生率の低下がみられる。
- ・ 近年の聖籠町の合計特殊出生率が高いのは、1971-75 年生以降の合計出生率の低下幅が他市町村と比較すると小さく、相対的に高いからである。

図 21-3 コホート合計出生率の年齢区分別内訳

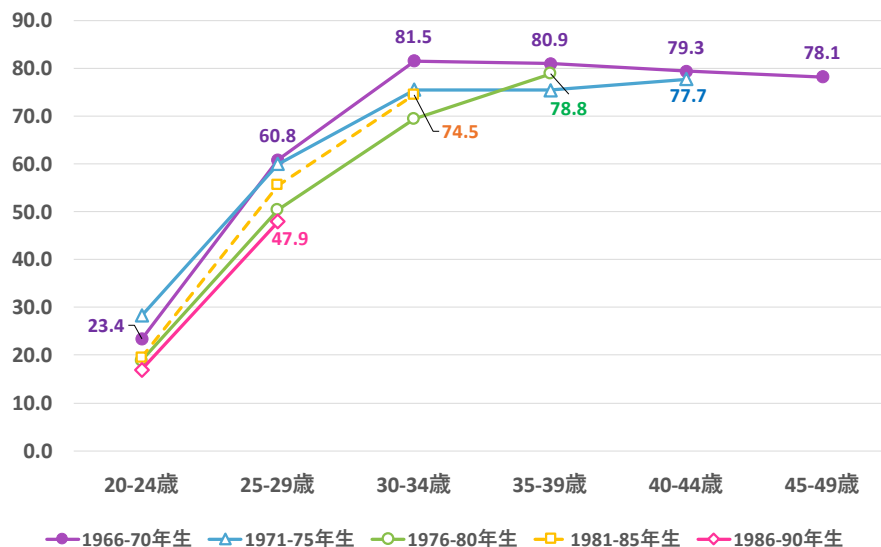


注：新潟県「福祉保健年報」より作成。四捨五入のため内訳の計と合計が一致しない場合がある。

- ・ 図 21-3 は、コホート合計出生率の年齢区分別内訳を示している。
- ・ 20 歳代の出生数は、1966-70 年生まれの 0.89 人に対して、1986-90 年生まれは 0.76 人に減少している。30 歳代では 1966-70 年生まれの 0.90 人に対して、1976-80 年生まれは 0.87 人に低下している。
- ・ 晩婚化のため 20 歳代の出生率が低下しているものの、県内では特に高い水準を維持している。しかし、30 歳代では 1966-70 年生まれから 1 人が生まれておらず、低下傾向が続いている。
- ・ 25-34 歳の出生数は、すべてのコホートで 1 人を上回っており、1986-90 年生まれも 20 歳代で 0.76 人が生まれている。

③コホート別既婚率

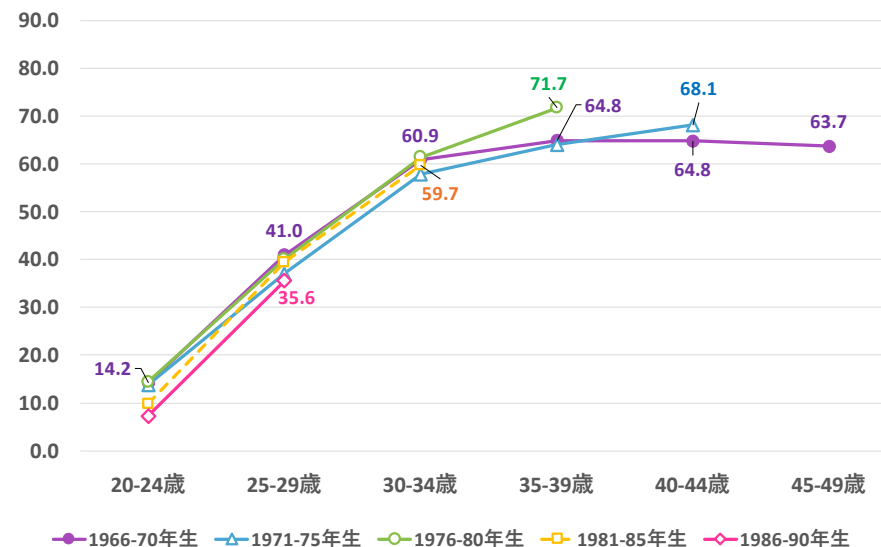
図 21-4 コホート別既婚率の推移(女性) 単位：%



注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 21-4 はコホート別の到達年齢までの女性既婚率の推移を示している。
- ・ 25-29 歳以降で、1966-70 年生まれと 1971-75 年生まれ以降の間に既婚率の大幅な低下がみられる。さらに、1971-75 年生まれとそれ以降のコホート間でも、25-29 歳と 30-34 歳時点の低下がみられる。
- ・ 25-29 歳の既婚率は、1966-70 年生まれの 60.8%から 1986-90 年生まれの 47.9%に 12.9 ポイント低下し、35-39 歳では 1976-80 年生まれの既婚率は 78.8%であり、1971-75 年生まれより上昇した。1986-90 年生まれの 25-29 歳の既婚率が 47.9%で、他市町村と比較して最も高い。

図 21-5 コホート別既婚率の推移(男性) 単位：%

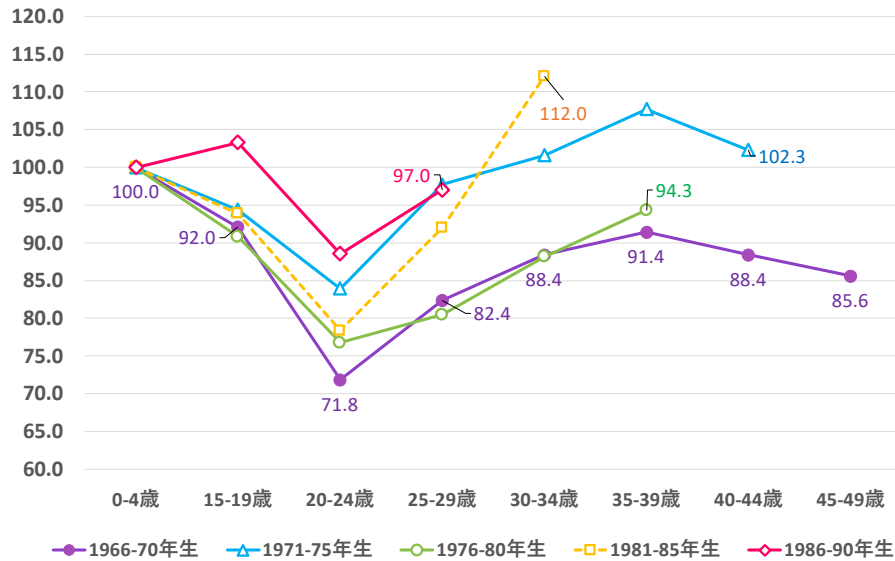


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 21-5 はコホート別の到達年齢までの男性既婚率の推移を示している。
- ・ 男性既婚率は最近のコホートでも高水準が維持されており、女性既婚率と比較して、コホート間の差が小さい。
- ・ 25-29 歳の既婚率は 1966-70 年生まれの 41.0%から 1986-90 年生まれは 35.6%へと 5.4 ポイント低下したが、35-39 歳の既婚率は 1966-70 年生まれの 64.8%から 1976-80 年生まれは 71.7%に 6.9 ポイント増加した。
- ・ 女性既婚率は 40 歳代で 70%台後半に達するが、男性は 60%台半ば前後に止まり、男性既婚率のほうが相対的に低い傾向がある。

④コホート別定住(残存)率

図 21-6 コホート別女性定住率 単位：人口指数

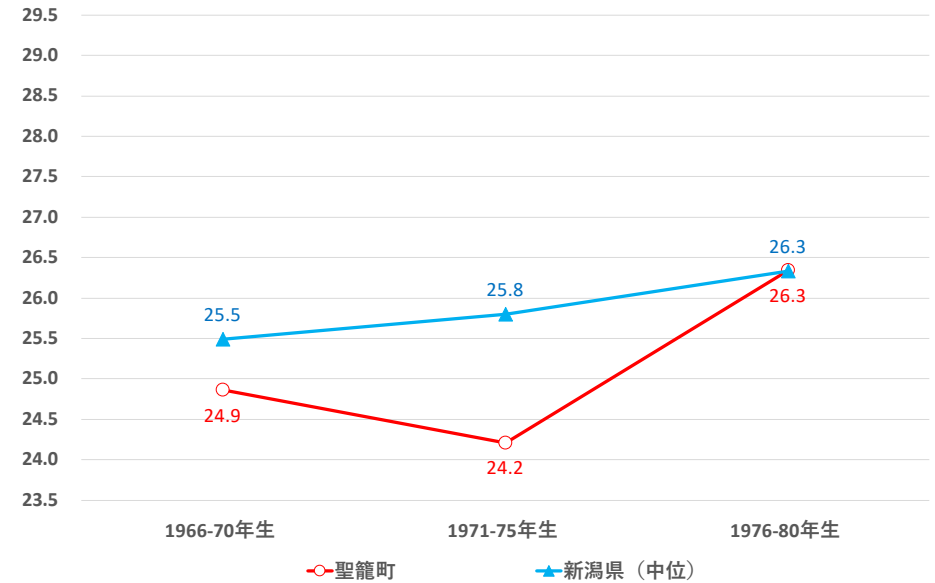


注：0-4歳人口=100。「国勢調査」より作成。

- ・ 図 21-6 はコホート別の到達年齢までの定住率の推移を示している。
- ・ 25-29歳における女性定住率は、1966-70年生まれの82.4から1986-90年生まれは97.0に14.6ポイント上昇しており、35-39歳における女性定住率は、1966-70年生まれの91.4から1976-80年生まれは94.3に2.9ポイント増加している。
- ・ 聖籠町では、25-39歳時でみると、すべてのコホートで年齢共に定住率が上昇する傾向があるが、1980年代生まれはそれ以前のコホートよりも大きく上昇し、1981-85年生まれは0-4歳時点を上回っている。

⑤コホート別女性平均結婚年齢

図 21-7 女性平均結婚年齢 単位：歳

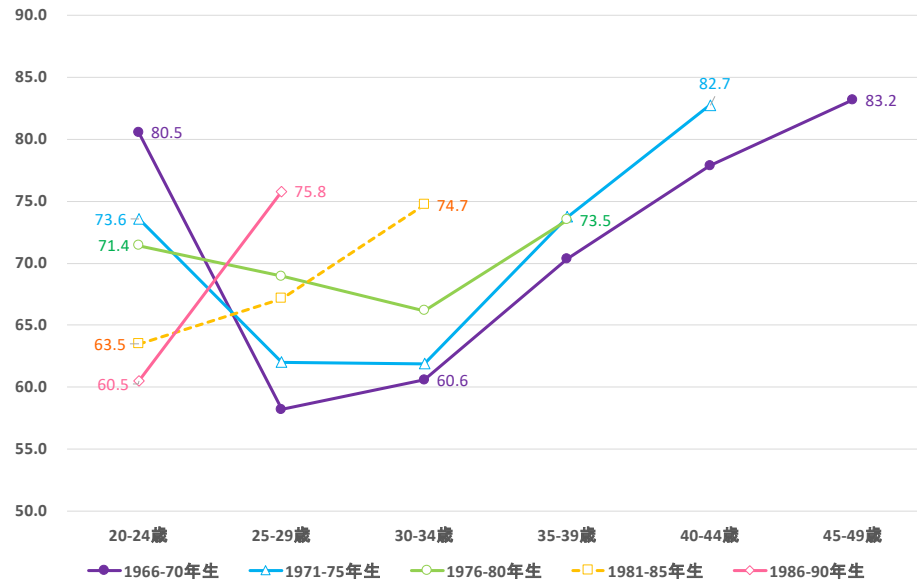


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 21-7 はコホート別の35-39歳までの女性平均結婚年齢を示している。
- ・ 1966-70年生まれ、1971-75年生まれ、1976-80年生まれの女性の平均結婚年齢は、それぞれ24.9歳、24.2歳、26.3歳である。1966-70年生まれと比べて、1976-80年生まれは1.4歳だけ遅れている。
- ・ 1966-70年生まれの県内順位は3位、1971-75年生の県内順位は1位と県内自治体と比較すると早かったが、1976-80年生は16位となり、県内平均(中位)程度となった。

⑥コホート別女性就業率

図 21-8 コホート別女性就業率 単位：%

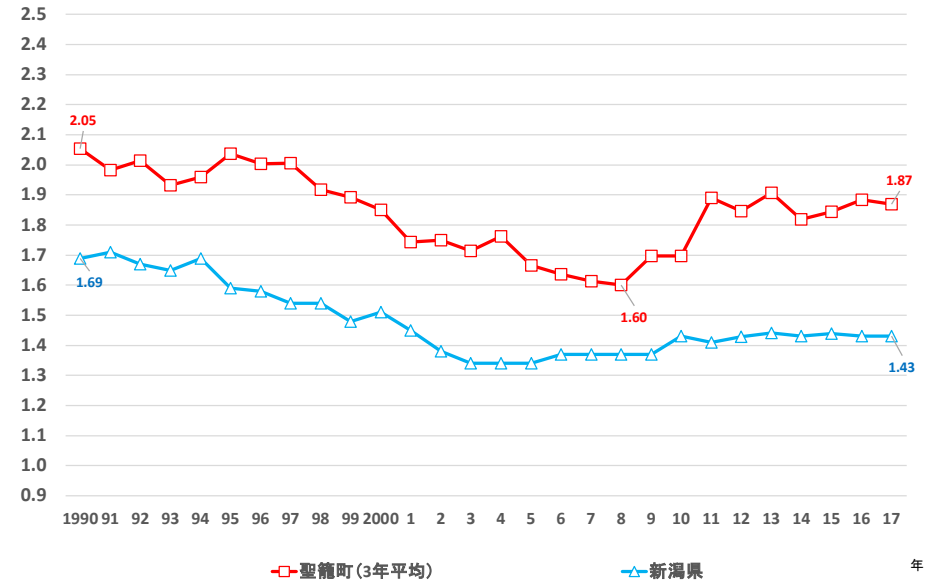


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 21-8 はコホート別の女性就業率の推移を示している。
- ・ 20-24 歳から 25-29 歳までの女性就業率の変化を見ると、1981-85 年生まれと 1986-90 年生まれのコホートは上昇しているのに対し、それ以外のコホートでは低下している。
- ・ 30-34 歳の女性就業率を見ると、1966-70 年生まれは 60.6%であったのに対して、1981-85 年生まれは 74.7%に上昇している。
- ・ 1970 年代生まれまでは M 字カーブが確認されたが、1981-85 年生まれコホートでは 25-29 歳から 30-34 歳時点での M 字の底が確認されない。

⑦期間合計特殊出生率

図 21-9 期間合計特殊出生率の推移



注：市町村の出生率は 3 年間の移動平均値である。新潟県「福祉保健年報」より作成。

- ・ 図 21-9 は、1990 年から 2017 年までの新潟県平均と聖籠町（3 年平均）の期間合計特殊出生率の推移を示している。
- ・ 1990 年以降でみると、聖籠町の期間合計特殊出生率は一貫して新潟県平均よりも高く、期間平均では 0.36 ポイント高い。
- ・ 聖籠町の期間合計特殊出生率は、1990 年の 2.05 から低下し、2008 年の 1.60 を底に 2017 年には 1.87 に改善している。